

令和3年度まちづくり協働推進事業計画（案）

令和3年度は第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の2年目として、まちの課題対応としての市民活動への考え方や参加意欲等を中心に調査を行うことで、今後の協働の推進の具体的手法や取組内容についての検討材料とします。

【行動計画1】

これからの市民活動と協働を担う人づくり

1. アンケート調査（9月～11月頃）
市民活動や協働に関する考えや意識について、市民を対象としたアンケートを実施する。また、CSR、SDGsへの取組みが注目される昨今、地域だけでなく日本、世界の課題解決として、事業者が行う取り組みも重要であると考えられることから、亀岡市内の事業者に対しても、現状での取り組み内容や意識について調査を行う。
2. 市民参加型ワークショップの開催（8月、11月）
亀岡市まちづくり協働推進委員会やかめおか市民活動推進センターと連携し、協働や市民活動、地域の課題に対する考え方などについて考える場を提供する。
3. 働く世代など市民活動に関わっていない人へのアプローチ、新規参加へつなげる手法・形態の検討（通年）

【行動計画2】

市民活動と協働を進めていくためのコーディネート機能強化

1. かめおか市民活動推進センターの機能強化（通年）
相談業務、助言、講座・研修の開催、ワークショップのセッティング等

【行動計画3】

市民活動と協働を支えるための資金等の充実による活動団体の活性化

1. 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金の制度に関する協議（随時）
支援金事業の見直しに向けた協議
2. NAWASHIRO 基金の広報（随時）
公共空間や市のイベントを活用するなど基金の認知度向上の取組み
3. 活動情報の収集と発信（年数回）
他地域も含めた協働事例の発信、市役所内に向けた情報発信
4. 企業情報の収集
アンケートを活用した CSR 等の企業の社会活動に関する情報の収集と今後の協働における参加手法等の模索（行動計画1の1.）